



浪高だより

Aomori Pref. Namioka High School

第7号 令和 5 年 7 月 14 日(金)発行

〒038-1311 青森県青森市浪岡大字浪岡字稲村 101-2

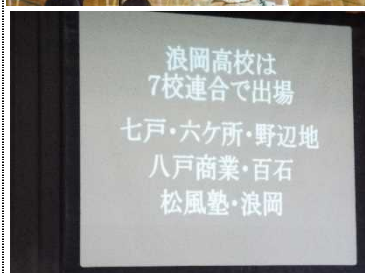
Tel. 0172-62-4051(代表) fax 0172-62-1556

<http://www.namioka-h.asn.ed.jp/>



令和2年10月10日(土)
創立90周年記念式典挙行

バドミントン部インターハイ壮行式 硬式野球部甲子園予選壮行式 7月7日(金)

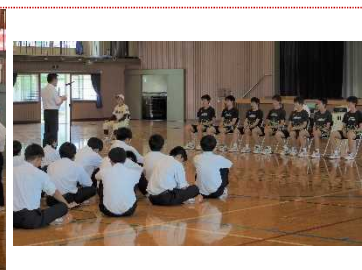


バドミントン部のインターハイ及び硬式野球部の甲子園予選の壮行式が7月7日(金)に行われました。壮行式に先立ち、バドミントン部の東北大会の表彰式が行われ、全校でその成績をたたえました。

壮行式では、2つの部の練習風景や試合風景の映像が上映され、その後硬式野球部主将の坂本晃渉君とバドミントン部主将の横田来波君からの力強い抱負が語られました。箱田校長先生と生徒会副会長の鎌田羅惟君からは激励の言葉が述べられました。最後に応援団のリードの元、エールが送られ、壮行式は終了しました。

硬式野球部は、七校連合(浪岡・七戸・六ヶ所・野辺地・八戸商・百石・松風塾)として、7月17日(月)14:00から八戸東高校と弘前南高校の勝者と対戦する予定です。場所は青森市のダイシンベースボールスタジアム(青森市営球場)です。

バドミントン部は札幌市で開催されるインターハイに出場します。高校総体県大会や東北大会に続き、健闘期待しています。



進路講演会(全学年) 6月22日(木)

6月22日(木)、全校生徒を対象として、進路講演会が行われました。今年は株式会社集中力 代表取締役、一般財団法人 日本集中力育成協会 理事長、集中カプロデューサーの森 健次郎氏を講師に招きお話を伺いました。～成功するコツのつかみ方～「その秘密は、集中力の引き出し方にあった」という演題の下、〈心〉〈体〉〈技〉という3つの内容でお話が展開されました。〈心〉のところでは、集中力とは、受信力+発信力である。〈体〉のところでは、姿勢が良い人ほど、成績がいい! 社会で活躍している! ということで、全員で良い姿勢の作り方を実践しました。〈技〉のところでは、集中力について教えていただきました。良い姿勢については、日頃から実践できるものもあります。少し、意識して姿勢を良くするだけで、気持ちも引きしまりました。普段から習慣にできるように心がけたいものです。



第52回 東北高等学校バドミントン選手権大会 6月24日(土)～26日(月)

東北高等学校バドミントン選手権大会が、秋田市 CAN アリーナを会場として行われました。本校は男子学校対抗、男子個人ダブルス、男子個人シングルスに出場しました。学校対抗は第3位でした。

学校対抗 準々決勝 3-0 前沢(岩手県)
準決勝 2-3 聖ウルスラ学院英智(宮城県)

個人ダブルス
(竹内・横田) 2回戦 1-2 草井・熊谷(聖ウルスラ学院)

個人シングルス
(菅原龍斗) 1回戦 2-0 大矢(前沢)
2回戦 0-2 川野(ふたば未来学園)
(竹内) 1回戦 0-2 尾藤(聖ウルスラ学院)



第49回浪岡地区安全・安心まちづくり合同パレード 7月1日(土)

7月1日(土)に、警察・消防・商工会議所等合同で安全・安心まちづくりパレードが行われました。本校では、JUMPチームや応援団などがパレードに参加しました。防犯や事故等への意識を高める機会となりました。



同窓会 東京支部総会 6月25日(日)

浪岡高校出身で関東圏に住む卒業生で作る東京同窓会支部総会が東京都神田「跳人」で開催されました。新型コロナの影響により、4年ぶりの総会となりました。本校からは、箱田校長、鳴海渉外主任が参加し、東京支部からは6名の同窓生の方が参加してくださいました。久しぶりの開催ということもあり、大盛況となりました。



浪岡 子どもの祭典2023 7月1日(土) 2日(日)

浪岡子どもの祭典2023が開催され、本校からはJRC部と有志が参加しました。前日の準備から当日のさまざまな仕事を行い、イベントの成功に貢献しました。お疲れ様でした！



浪高HP 浪高YouTube 浪高Instagram 浪高Twitter